





マイナスイオンで暮らしをより快適に・・・

[プライバシーポリシー](#)

[HOME](#)
[会社概要](#)
[店舗紹介](#)
[製品詳細](#)
[導入事例](#)
[お問合せ](#)



Relaxation
リラクゼーション効果



Freshness
鮮度を保つ効果



Cleanness
除菌・消臭効果





「マイナスイオン」て何だろう?



日常に潜む電磁波の恐怖



「オーリラ」 8つの特徴

News

◆ 履歴
・令和2年2月5日 更新
新型コロナウイルスの対策について

◆ 履歴
・令和2年1月30日 更新
平成15年に中国各地でSARSが流行した際、マイナスイオン1号機100台を北京市内の [REDACTED] に
寄付しました。SARSの予防に絶大な効果を発揮しました。



2003年12月 8日 中国訪問

マイナスイオン1号機100台を北京市内の[REDACTED]に寄付した時の様子です。

・平成28年1月

医学博士 [redacted] 院長より推薦文を頂きました。

医学博士 [redacted] 院長もおすすめ！

人は息をすることで大気から酸素を体内に取り込み二酸化炭素を吐き出しています。
生きているという事は、この作業を続けていくことです。

人間の生存には絶対不可欠な事です。文明が発展して、快適になった代わりに身の回りには電磁波、
プラスイオンと汚れた空気が充満しています。

何気なく吸っている空気。その空気がもし健康に悪影響を及ぼすとしたらどうでしょう？

人は、1日に20kg～40kgの空気を食べています。

空気を止めたら死ぬことが判っていても、空気中の汚れた物質が肺を通り、さらに血液を通して身体に与える影響については、ほとんど注意をはらっていないのが現状です。

せめて室内の空気を清潔なマイナスイオンが多く含まれた空気に変えてみてはどうですか。

空気を選ぶ時代。皆様の、健康に貢献するマイナスイオン発生器オーリラを私は推奨します。



医学博士 [redacted]

[redacted] 院長。2014年 東久邇宮国際文化褒賞受賞。

主な著書 [redacted]

【所属学会名】

[redacted] 学会会員、[redacted] 学会会員、[redacted] 学会会員、[redacted] 学
会会員、[redacted] 会員、[redacted] 会員、[redacted] 会員、内科医、放射
線科専門医、[redacted] 研究会、産業医、健康スポーツ医、[redacted] 学会会員、[redacted]
会、[redacted] 学会会員、[redacted] 専門医、[redacted]
専門医、[redacted] 学会員、[redacted]、
[redacted] 学会員、[redacted] 会長、一般社団法人 [redacted]
[redacted] 学会副理事

2016年1月 [redacted]

◆履歴

・平成28年5月10日(火)

体育館にて支援物資、オーリラを提供して参りました。



・平成28年4月18日(月)

熊本地震につきまして

熊本地震被害の皆様にご心からお見舞いを申し上げます。

14日に第一報を受けた以降、大きな余震が度重り、刻々と状況が悪化するとともに、甚大な被害が報じられております。熊本を中心として、九州各地で被害を被った皆様の不安の大きさを思い、心を痛めております。つきましては、弊社と致しまして、お手伝いの出ることがあれば、何なりとお申し付け下さい。

弊社の「イオンメディック・オーリラ」は東日本大震災の折も、■■■■市の避難所等でご利用頂き、大活躍を致しました。この度の熊本地震被害による避難所等でのご要望があれば、弊社として微力ながらも被災者の皆様の健康を守ることのお手伝いを通して、被害復興に向けた協力が出来るものと確信しております。弊社社員一同、被災地の一刻も早い復興と被害を受けた皆さまのご健康を心からお祈り申し上げます。

株式会社GSD
代表取締役 横倉清治

・平成25年02月26日(火)

PM2.5、黄砂・花粉に関してオーリラの効果等の説明

◆PM2.5に関しましては、超微粒子に色々な悪性の成分が付着し、含まれておりますが、PM2.5の主な原因である車の排気ガスに含まれるNOXなどは、オーリラによって90%を分解できます。(前・山形工業技術センター勤務: 先生より)他の成分に対しましては同様90%ぐらいは分解できるとの事です。当社のオーリラの特徴として、空気中に含まれる水分に電子を保持させるため空気より重い電子(マイナスイオン)に変化させ、PM2.5などに含まれる成分を上記のように分解し、又微粒子をキャッチして下に落とす作用があります。ですので床は雑巾などで拭くことをお勧めいたします。

◆キャッチして床に落とした物質は、掃除機などで吸い取ることをお勧めしていますが、特にPM2.5等は掃除機のフィルターでさえ通る小さな微粒子ですので、モップや濡れタオルなどで拭き取ることをお勧めしています。

◆PM2.5・黄砂・花粉などは、空気中においてプラスチャージしている物質であり当社オーリラの電極間を通過すればすべて分解できますが、電極間を通過しない物質はH₂O-が+に付着するためその間に分解します。

◆静電気レベルでの電極の構造を持っているため、分解の難しい物は、電子スパークで分解し、ウイルス等はその空間に存在できません。又、静電気レベルで+イオンを分解させるため人体に対しての影響はありません。

◆フィルターを使った空気清浄機と違い、オーリラから出るマイナスイオンはプラスチャージ物質を処理しますので、広範囲の処理能力の機能をもっています。

株式会社GSD

PM2.5とは

直径が2.5 μ m以下の超微粒子。微小粒子状物質という呼び方もある。大気汚染の原因物質とされている浮遊粒子状物質(SPM)は、環境基準として「大気中に浮遊する粒子状物質であってその粒径が10 μ m以下のものをいう」と定められているが、それよりもはるかに小さい粒子。
PM2.5はぜんそくや気管支炎を引き起こす。それは大きな粒子より小さな粒子の方が気管を通過しやすく、肺泡など気道より奥に付着するため、人体への影響が大きいと考えられている。
代表的な微小粒子状物質であるディーゼル排気微粒子は、大部分が粒径0.1~0.3 μ mの範囲内にあり、発ガン性や気管支ぜんそく、花粉症などの健康影響との関連が懸念されている。(PM2.5とは EIC ネット)

・平成24年10月10日(水)

RSウイルス患者急増。(産経新聞12101013)

・平成24年10月6日(土)

マイコプラズマ肺炎、早くも猛威。(産経新聞121006)

・平成24年9月27日(木)

マイコプラズマ肺炎患者、平年の3~4倍に(読売新聞オンライン120927)

・平成23年5月27日(金)

雑誌「GreenBelt 2011年6月号」に紹介記事が掲載されました。

・平成23年4月9日(土)

平成23年4月9日(土) 市長より、株式会社GSDの被災地支援に対し、御礼状を頂きました。

・平成23年4月9日(土)NPO法人「」様を応援させていただきました。

◆RSウイルスは、毎年冬に流行する「風邪」の原因となる一般的なウイルスの一つ。多くの場合、感染から4、5日後に38~39度程度の発熱、鼻水、せきなど通常の風邪の症状が出て、1~2週間で治る。予防のためのワクチンはなく、感染後の効果的な治療薬もないため、感染したときは対症療法しかない。

このため、感染しないよう予防対策をしっかりと行うことが大切だ。(産経

新聞12101013)

【オーリラ】は黄色ブドウ球菌・腸炎ビブリオ菌・サルモネラ菌・レジオネラ菌を始めとするウィルスのほとんどを30分から90分で不活性化し、ウィルス除去への抜群の効果を発揮します。

つまり、

【オーリラ】はウィルス感染の予防に最適であるということ。

「予防ワクチンがない」「効果的な治療薬がない」「6カ月未満では重症化しやすい」

そんなウィルスには、マスクや手洗いだけの予防から、**空気そのものを洗うことでの予防へ。**

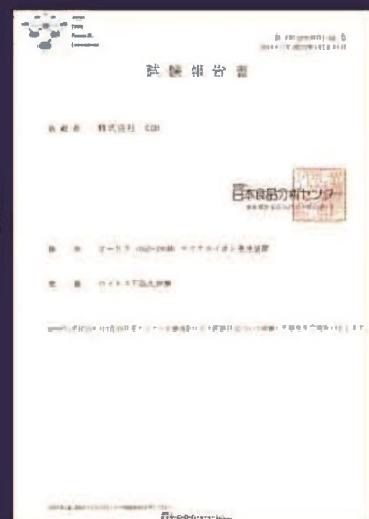
ぜひご検討ください！

空中浮遊菌除去

マエダ山形方式マイナスイオンが
インフルエンザウィルス

99.9% 除去する事が
証明されました。(空中浮遊菌)

大阪府(財)日本食品分析センター
彩都研究所微生物研究課にて
2010年1月28日に
A型インフルエンザウィルスの
空中浮遊菌を99.9%除去する
事が証明されました。





大切な人を守りたいから、
空気を洗って快適なお部屋作り。

ウイルス 菌
ダニの死骸 ニオイ

新型インフルエンザ!
症状は“かぜ”と似ている、でも甘く見ていると
重症化 することもある **怖い病気です!**

新型インフルエンザや花粉症対策に!

マスクが出来ない乳児は、どうやって新型インフルエンザ(豚インフルエンザ)の対策をしよう?

花粉症やノロウイルスも怖いし・・・

とお考えのお母さんお父さんに最適!

黄色ブドウ球菌・腸炎ビブリオ菌・サルモネラ菌・レジオネラ菌を始めとするウイルスのほとんどを
30分から90分で不活性化します。

また、弊社のイオンメディック【オーリラ】は

インフルエンザウイルス・ノロウイルス等への抜群の効果を発揮します。

インフルエンザウィルス・ノロウィルスに 効果絶大！



>>イオンメディックオーリラ商品詳細はコチラ

[会社概要](#) | [店舗紹介](#) | [製品詳細](#) | [導入事例](#) | [お問合せ](#)

Copyright(C)G S D co.,ltd.All Rights.Reserved.